感染症発生動向調査情報(週報)

2015年03週(01月12日~01月18日)

山梨県内流行情報

インフルエンザは、県全体では定点当たりの報告数が減少しましたが、警報レベルが継続しています。中北保健所管内及び中北保健所峡北支所管内では報告数が増加しています。学校等からは学級閉鎖等の報告が多数寄せられており、県内全域で大きな流行が発生していることから、引き続き、手洗いうがいの励行、バランスのとれた食事等を心がけ、インフルエンザの感染予防に努めましょう。また、体調が悪い時は人混みを避け、無理せず十分な休養を取り、早めに医療機関を受診するとともに、咳エチケットなどの配慮も大切となります。インフルエンザが流行すると、特に高齢者や慢性疾患を持っている人、疲労気味・睡眠不足の人は、罹患したとき重症化する可能性が高くなるので特に注意が必要です。また、空気が乾燥すると、咽頭粘膜のウイルス粒子に対する物理的な防御機能が低下するため、インフルエンザに罹患しやすくなります。外出時にマスクを使用したり、室内では加湿器などを使うなど、適度な湿度を保ち、喉の粘膜の保護に心がけましょう。【今週の警報】インフルエンザ(山梨県)

富士·東部管内流行情報

インフルエンザが流行しております。別添、山梨県インフルエンザ流行マップをご参照ください。

定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ RSウイルス感染症		ス感染症	咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	183087	37	2181	0.69	721	0.23	5797	1.84	23339	7.39	1630	0.52
山梨県	1529	38.23	11	0.46	-	-	35	1.46	186	7.75	3	0.13
中北	657	50.54	7	0.88	-	-	11	1.38	74	9.25	2	0.25
中北峡北	282	35.25	3	0.6	-	-	16	3.2	35	7	1	0.2
峡東	294	42	1	0.25	-	-	4	1	30	7.5	-	-
峡南	45	15	-	-	-	-	-	-	1	0.5	-	-
富士·東部	251	27.89	-	-	-	-	4	8.0	46	9.2	-	-
	手足	手足口病 伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	730	0.23	1371	0.43	1312	0.42	23	0.01	61	0.02	828	0.26
山梨県	-	-	-	-	7	0.29	-	-	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	2	0.25	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	2	0.4	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士·東部	-	-	-	-	2	0.4	-	-	-	-	-	-
	急性出血	急性出血性結膜炎 流行性角結膜炎		角結膜炎	細菌性	髄膜炎	無菌性	髄膜炎	マイコプラ	ズマ肺炎	クラミジ	ア肺炎
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	10	0.01	315	0.46	9	0.02	12	0.03	128	0.27	2	0
山梨県	-	-	3	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南					-	-	-	-	-	-	-	-
富士·東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

山梨県週別発生動向

			3週		2週		1週		52週	
疾病	推移	状況	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	やや減少しています	たいへん流行しています	38.23	1529	40.85	1634	13.58	543	25.48	1019
RSウイルス感染症	減少しています	平年並みです	0.46	11	0.83	20	0.42	10	1.63	39
咽頭結膜熱	-	-	-	-	0.08	2	-	-	0.21	5
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	横ばいです	流行しています	1.46	35	1.5	36	0.17	4	1.58	38
感染性胃腸炎	減少しています	平年より少ない発生数です	7.75	186	10.67	256	2.58	62	10.54	253
水痘	減少しています	平年より少ない発生数です	0.13	3	0.58	14	0.04	1	0.33	8
手足口病	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	1
伝染性紅斑	-	-	-	-	0.08	2	-	-	0.13	3
突発性発疹	-	-	0.29	7	-	-	0.08	2	0.42	10
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	平年並みです	0.33	3	0.44	4	0.22	2	0.22	2
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	•	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		_	-	-	0.1	1	0.1	1	-	-
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	中北	女	33
二類感染症	結核	中北	女	25
四類感染症	A型肝炎	中北	女	40
四類感染症	A型肝炎	峡東	男	69
四類感染症	A型肝炎	中北	男	39